

印西市  
特集地元のため  
地域のため  
信念を持つてたきた敏幸  
印西市議

# 道路、利水など基盤整備を要望



谷垣国土交通大臣(当時)へ要望活動('09年9月)

地元のため  
地域のため  
信念を持つて  
**たきた**  
滝  
**敏幸**  
印西市議

は、平成8、9年度に実施し  
た道路防災総点検の結果か  
ら、架け替えによる対策が  
必要だと認識しています。

平成21年度は、現橋架け替  
え等を含め、対策検討に必  
要な地形測量や交通量調査

を実施したところです。

今年度は、河川協議等に  
必要な橋梁の設計を実施し

国等の関係機関と協議を進  
めていきます。

来年度は、橋梁下部工や  
迂回路設計の基礎資料とな  
る地質調査を実施する予定  
です。引き続き、関係機関  
と協議を進めることともに、  
早期に着手が図られるよう  
努めてまいります。

千葉白井印西線は、千葉市  
の国道51号から印旛地域を  
南北に縦断し、印旛沼周辺  
や千葉ニュータウンを通過  
し、印西市の国道356号

に至る重要な幹線道路です。

船戸大橋は、この県道の  
印西市と佐倉市の間にある  
印旛沼を渡る橋梁です。私

の地元の印西市から橋を挿

みます。

交通量も1日1万5千台と

多く、歩道が設置されてい

ないため、大型車が通行す

る際には、自転車や歩行者

は危険な状態になつていま

す。

そこで、県道千葉白井印

西線の船戸大橋の架け替え

について、現在の進捗状況

と今後の見通しはどうか、

伺います。

千葉白井印西線は、平成8、9

年度に実施した道路防災総

点検の結果から、架け替え

による対策が必要だと認識

しています。

平成21年度は、現橋架け替

え等を含め、対策検討に必

要な地形測量や交通量調査

を実施したところです。

今年度は、河川協議等に

必要な橋梁の設計を実施し

国等の関係機関と協議を進

めていきます。

来年度は、橋梁下部工や

迂回路設計の基礎資料とな

る地質調査を実施する予定

です。引き続き、関係機関

と協議を進めるとともに、

早期に着手が図られるよう

努めてまいります。

千葉白井印西線は、千葉市  
の国道51号から印旛地域を  
南北に縦断し、印旛沼周辺  
や千葉ニュータウンを通過  
し、印西市の国道356号

に至る重要な幹線道路です。

船戸大橋は、この県道の  
印西市と佐倉市の間にある  
印旛沼を渡る橋梁です。私

の地元の印西市から橋を挿

みます。

交通量も1日1万5千台と

多く、歩道が設置されてい

ないため、大型車が通行す

る際には、自転車や歩行者

は危険な状態になつていま

す。

そこで、県道千葉白井印

西線の船戸大橋の架け替え

について、現在の進捗状況

と今後の見通しはどうか、

伺います。

千葉白井印西線は、平成8、9

年度に実施した道路防災総

点検の結果から、架け替え

による対策が必要だと認識

しています。

平成21年度は、現橋架け替

え等を含め、対策検討に必

要な地形測量や交通量調査

を実施したところです。

今年度は、河川協議等に

必要な橋梁の設計を実施し

国等の関係機関と協議を進

めていきます。

来年度は、橋梁下部工や

迂回路設計の基礎資料とな

る地質調査を実施する予定

です。引き続き、関係機関

と協議を進めるとともに、

早期に着手が図られるよう

努めてまいります。

千葉白井印西線は、千葉市  
の国道51号から印旛地域を  
南北に縦断し、印旛沼周辺  
や千葉ニュータウンを通過  
し、印西市の国道356号

に至る重要な幹線道路です。

船戸大橋は、この県道の  
印西市と佐倉市の間にある  
印旛沼を渡る橋梁です。私

の地元の印西市から橋を挿

みます。

交通量も1日1万5千台と

多く、歩道が設置されてい

ないため、大型車が通行す

る際には、自転車や歩行者

は危険な状態になつていま

す。

そこで、県道千葉白井印

西線の船戸大橋の架け替え

について、現在の進捗状況

と今後の見通しはどうか、

伺います。

千葉白井印西線は、平成8、9

年度に実施した道路防災総

点検の結果から、架け替え

による対策が必要だと認識

しています。

平成21年度は、現橋架け替

え等を含め、対策検討に必

要な地形測量や交通量調査

を実施したところです。

今年度は、河川協議等に

必要な橋梁の設計を実施し

国等の関係機関と協議を進

めていきます。

来年度は、橋梁下部工や

迂回路設計の基礎資料とな

る地質調査を実施する予定

です。引き続き、関係機関

と協議を進めるとともに、

早期に着手が図られるよう

努めてまいります。

千葉白井印西線は、千葉市  
の国道51号から印旛地域を  
南北に縦断し、印旛沼周辺  
や千葉ニュータウンを通過  
し、印西市の国道356号

に至る重要な幹線道路です。

船戸大橋は、この県道の  
印西市と佐倉市の間にある  
印旛沼を渡る橋梁です。私

の地元の印西市から橋を挿

みます。

交通量も1日1万5千台と

多く、歩道が設置されてい

ないため、大型車が通行す

る際には、自転車や歩行者

は危険な状態になつていま

す。

そこで、県道千葉白井印

西線の船戸大橋の架け替え

について、現在の進捗状況

と今後の見通しはどうか、

伺います。

千葉白井印西線は、平成8、9

年度に実施した道路防災総

点検の結果から、架け替え

による対策が必要だと認識

しています。

平成21年度は、現橋架け替

え等を含め、対策検討に必

要な地形測量や交通量調査

を実施したところです。

今年度は、河川協議等に

必要な橋梁の設計を実施し

国等の関係機関と協議を進

めていきます。

来年度は、橋梁下部工や

迂回路設計の基礎資料とな

る地質調査を実施する予定

です。引き続き、関係機関

と協議を進めるとともに、

早期に着手が図られるよう

努めてまいります。

千葉白井印西線は、千葉市  
の国道51号から印旛地域を  
南北に縦断し、印旛沼周辺  
や千葉ニュータウンを通過  
し、印西市の国道356号

に至る重要な幹線道路です。

船戸大橋は、この県道の  
印西市と佐倉市の間にある  
印旛沼を渡る橋梁です。私

の地元の印西市から橋を挿

みます。

交通量も1日1万5千台と

多く、